

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第1部門第2区分  
 【発行日】令和4年6月13日(2022.6.13)

【公開番号】特開2020-39475(P2020-39475A)  
 【公開日】令和2年3月19日(2020.3.19)  
 【年通号数】公開・登録公報2020-011  
 【出願番号】特願2018-167611(P2018-167611)  
 【国際特許分類】  
 A 6 3 F 7/02(2006.01)  
 【FI】  
 A 6 3 F 7/02 3 2 0

10

【手続補正書】  
 【提出日】令和4年6月3日(2022.6.3)  
 【手続補正1】  
 【補正対象書類名】特許請求の範囲  
 【補正対象項目名】全文  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【特許請求の範囲】  
 【請求項1】

20

遊技者による操作が可能な操作手段と、  
 遊技者に有利な特別遊技を実行するか否かを判定する判定手段と、  
 前記判定手段の判定結果に基づく演出を制御する演出制御手段と、を備え、  
 前記演出制御手段は、  
 前記操作手段の操作が有効な有効期間中における当該操作手段の操作に応じて、所定の操  
作対応演出を実行可能であり、  
 前記有効期間が開始される前に、当該有効期間中における前記操作手段の操作の仕方につ  
いて説明する説明演出を実行する、ことを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0004  
 【補正方法】削除  
 【補正の内容】  
 【手続補正3】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0005  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0005】

40

本発明の目的は、興趣性が高い演出を実行可能な遊技機を提供することである。

【手続補正4】  
 【補正対象書類名】明細書  
 【補正対象項目名】0006  
 【補正方法】変更  
 【補正の内容】  
 【0006】

本発明は、上記の課題を解決するために以下の構成を採用した。

本発明に係る遊技機は、遊技者による操作が可能な操作手段と、遊技者に有利な特別遊技

50

を実行するか否かを判定する判定手段と、前記判定手段の判定結果に基づく演出を制御する演出制御手段と、を備え、前記演出制御手段は、前記操作手段の操作が有効な有効期間中における当該操作手段の操作に応じて、所定の操作対応演出を実行可能であり、前記有効期間が開始される前に、当該有効期間中における前記操作手段の操作の仕方について説明する説明演出を実行する。

10

20

30

40

50